

第 109 回 日本医史学会

総会および学術大会 プログラム

名誉会長 蕨 和雄
会 長 大沢眞澄
副会長 佐藤 強
顧 問 真鍋 溥
実行委員長 木村正久
実行委員 高崎正志 坂井建雄 澤井 直
月澤美代子 樋口誠太郎 渡部幹夫

共 催：日本医史学会 佐倉市 佐倉市教育委員会 順天堂大学

会 期：平成20年6月21日（土）9：30より受付

6月22日（日）9：00より受付

会 場：佐倉市民音楽ホール

佐倉市王子台 1-18（地図を裏表紙に掲載）

他 共催展示3会場

（国立歴史民族博物館 佐倉順天堂記念館 鹿山文庫）

懇親会：平成20年6月21日（土）18：30

ウイシュトンホテル・ユーカーにて

会場一覧表

第1日 6月21日(土)		
	第一会場 (市民音楽ホール)	第二会場 (公民館2階集会室)
9:45～9:50	開会の挨拶 総会会長 大沢眞澄	
9:50～10:00	佐倉市市長 挨拶 蕨 和雄 一般口演	一般口演
10:00～10:50	第1～4席 座長 川島眞人	
10:50～11:40	第5～8席 座長 大石杉乃	第9～12席 座長 松下正明
11:40～12:40	通常総会・記念撮影	
12:40～13:30	昼食	
13:30～13:40	佐倉市案内	
13:40～14:30	会長講演 大沢眞澄 座長 ヴォルフガング・ミヒェル	
14:30～15:20	一般口演 第13～16席 座長 瀧澤利行	一般口演 第25～28席 座長 町泉寿郎
15:20～16:10	第17～20席 座長 丸井英二	第29～31席 座長 真柳 誠
16:10～17:00	第21～24席 座長 平尾真智子	第32～35席 座長 小曾戸洋
18:30～20:00	懇親会 (ウイシュトンホテル・ユーカリにて)	

第2日 6月22日(日)		
9:30～10:20	一般口演 第36～39席 座長 相川忠臣	一般口演 第48～51席 座長 蔵方宏昌
10:20～11:10	第40～43席 座長 藤倉一郎	第52～54席 座長 花輪壽彦
11:10～12:00	第44～47席 座長 松木明知	第55～57席 座長 田中祐尾
12:00～13:30	昼食	
13:30～15:00	公開市民講演 酒井シヅ 座長 佐藤 強	
15:00～15:05	閉会の辞 日本医史学会理事長 酒井シヅ	

日程表

第1日 6月21日(土)

- 9:30～ 受付
- 9:45～ 9:50 **開会の挨拶** 総会会長 (第一会場)
- 9:50～11:50 **佐倉市市長挨拶** 蔵 和雄 (第一会場)
- 場)
- 10:00～10:50 一般口演 (第一会場 1～4 席)
- 10:50～11:40 一般口演 (第一会場 5～8 席・第二会場 9～12 席)
- 11:50～12:40 通常総会・記念撮影 (第一会場)
- 12:40～13:30 昼食・休憩
- 13:30～13:40 佐倉市案内 (第一会場)
- 13:40～14:30 **会長講演** 大沢眞澄 (第一会場)
- 場)
- 14:30～17:00 一般口演 (第一会場 13～24 席・第二会場 25～35 席)
- 18:30～20:00 懇親会 (ウイシュトンホテル・ユウカリにて)

第2日 6月22日(日)

- 9:00～ 受付
- 9:30～12:00 一般口演 (第一会場 36～47 席・第二会場 48～57 席)
- 12:00～13:30 昼食
- 13:30～15:00 **市民公開講演** 酒井シヅ (第一会場)
- 場)
- 15:00～15:05 **開会の辞** 日本医史学会理事長 (第一会場)

第一会場：佐倉市民音楽ホール

第二会場：佐倉市公民館2階集会室

第 1 日 (第一会場)

9:45～ 9:50 開会の挨拶 総会会長 大沢眞澄
9:50～10:00 挨拶 名誉会長 藤 和雄

10:00～10:50 一般口演 座長 川島眞人

- 1、笠間藩医結解庸徳による全身麻酔下の上顎腫瘍摘出術
○松本明知 佐藤 裕
- 2、橋本宗吉 (曇斎) の西洋医事集成宝鑑とエレキテルについて
渡部幹夫
- 3、家伝本「紅夷外科宗傳」(1706) ほか二部についての考察
田中祐尾
- 4、駢
松尾信一

10:50～11:40 一般口演 座長 大石杉乃

- 5、兵士が学んでいた包帯法に関する知識と技術
－明治7年発行『三角繃帯用法』より－ 鈴木紀子
- 6、明治初頭日本における医療技術の受容過程
－順天堂大学所蔵の外科器具を中心に－ 月澤美代子
- 7、松本順の医学関連資料
寺畑喜朔
- 8、佐藤泰然一族とヘボン
高安伸子

11:50～12:40 通常総会・記念撮影

12:40～13:30 昼 食

13:30～13:40 佐倉市案内

13:40～14:30 会長講演
ング・ミヒェル

座長 ヴォルフガ

江戸時代、鋳物に関する諸問題

－田村藍水、平賀源内、シーボルト、ビュルガー、ポンペの事績を中心に－
大沢眞澄

第1日（第二会場）

10:50～11:40 一般口演

座長 松下正明

9、1 私宅監置例の精神鑑定

岡田靖雄

10、京都の岩倉において精神障害者家族的看護を可能にした社会的条件

中村 治

11、わが国における精神科ソーシャルワーカーの黎明（その1）

橋本 明

12、勝沼精藏先生－日本神経学の開拓者

高橋 昭

18:30～ 懇親会

ウイシュトンホテル・ユーカリにて

第 1 日（第一会場）

14:30～15:20 一般口演 **座長 瀧澤利行**

- 13、明治初期出版の小学生用に使用された人体構造に関する教科書について 島田和幸
- 14、長与専齋と二見海水浴場 西井易穂
- 15、内務省衛生局長・窪田静太郎にとっての「癩予防ニ関スル件」 平井雄一郎
- 16、高木兼寛の健康教育観に関する研究（第3報）
－臨時教育会議での師範教育・実業教育改善に関する発言内容から－
○ 平尾真智子 芳賀佐和子 蝦名總子

15:20～16:10 一般口演 **座長 丸井英二**

- 17、「陸軍軍医学校防疫研究報告」Ⅱ部
－（その二）－研究に加担した医学者（囑託）たち 蒔 昭三
- 18、産婆規則公布以降の産婆の管理 －神奈川県を事例にして－ 小川景子
- 19、明治期における速成看護婦養成の状況－伝染病予防法公布の前後－
○上坂良子 水田真由美
- 20、明治34年(1901)の医師・薬剤師調査と工藤鉄男編『日本東京医事通覧』
樋口輝雄

16:10～17:00 一般口演 **座長 平尾真智子**

- 21、厚生省看護課設置にみる第二次世界大戦後の看護改革の評価 大石杉乃
- 22、戦後沖縄の保健・医療行政 その2

- 初期軍政下の保健・医療システム— 杉山章子
 23、語られない歴史—沖縄の保健婦駐在制に埋もれた助産婦の実践
 ○東 亜紀 丸井英二
 24、彦根市のマラリア対策—小林郁と小林弘の役割—
 ○田中誠二 杉田聡 森山敬子 丸井英二

第1日（第二会場）

14:30～15:20 一般口演 座長 町泉寿郎

- 25、古記録の鍼灸—鎌倉時代・近衛家二代の日記より 寺川華奈
 26、幕末の頃、利根川流域に広凡に販売されていた秘伝のめぐすり
 「家傳開明散」、「家傳青眼膏」 青木道夫
 27、忘れ得ぬ植物・漢方薬の学者—佐藤潤平 郭 秀梅
 28、岩国市芦山家に伝わる婦人臓図について 片岡勝子

15:20～16:10 一般口演 座長 真柳 誠

- 29、雷火鍼法について 上田善信
 30、『名家灸選』所収の隔物灸 鶴田泰平
 31、江戸期の経穴学工具書について
 ○天野陽介 小林健二 石野尚吾 花輪壽彦

16:10～17:00 一般口演 座長 小曾戸洋

- 32、『洪氏集驗方』の鍼灸について 宮川隆弘
 33、中国明代までの症状と脈状 中川俊之
 34、『決脈精要』の考察

- 木場由衣登
35、国立公文書館内閣文庫所蔵の脈書『紫虚崔真人脈訣秘旨』について
吉岡広記

第2日（第一会場）

9:30～10:20 一般口演

座長 相川忠臣

- 36、アンドレアス・ヴェサリウスとフィレンツェ公コジモ・ディ・メディチ
泉 彪之助
37、ニコラ・アンドリ（1658-1742）の「オルトペディ」について（その二）
小林 晶
38、16世紀前半の解剖用語について—脱アラビアの試み—
澤井 直
39、John Hunter 「補遺」について
水谷惟紗久

10:20～11:10 一般口演

座長 藤倉一郎

- 40、“ヒポクラテスの木” 2007。
—コス島の“ヒポクラテスの木”の来歴と現状— 稲松孝思
41、アトキンソン・モーリー病院の創設と発展
柳澤波香
42、本邦初の頭部単純レントゲン撮影を行った済生学舎教師の丸茂文良医学士
○志村俊郎 唐沢信安 殿崎正明 岩崎 一 寺本 明
43、田原の原著からみる知られざる業績
島田達生

11:10～12:00 一般口演

座長 松木明知

- 44、魯迅が受けた藤野巖九郎による解剖学史の講義について
坂井建雄
45、済生学舎出身の旧制金沢医科大学学長須藤憲三に関する新事実

○殿崎正明 岩崎 一 志村俊郎 唐沢信安
46、戦前の東京の精神科病院と精神科看護

○金川英雄 堀みゆき
47、フーフェランドの医戒から引用した校是

克己殉公を实践した小此木信六郎

○岩崎 一 殿崎正明 志村俊郎 唐沢信安

第2日 (第二会場)

9:30~10:20 一般口演

座長 蔵方宏昌

48、道教と中国伝統医学 (第28回黄●経)

吉元昭治

49、『大同類聚方(寮本・延喜本)』に見える古代の医術

後藤志朗

50、『十訓抄』の中の身体に関わる表現

計良吉則

51、荻生徂徠の死因

杉浦守邦

10:20~11:10 一般口演

座長 花輪壽彦

52、南宋五卷本『和剂局方』の再検討

鈴木達彦

53、龍谷大学蔵大谷文書5467号の『本草集注』

猪飼祥夫

54、『宋板傷寒論』系諸版の検討

真柳 誠

11:10~12:00 一般口演

座長 田中祐尾

55、『戴曼公唇舌函訣』の思想について

西巻明彦

56、江島杉山神社の御神像について

○大浦宏勝 市川友理

57、医家肖像に関する考察

第2日（第一会場）

13:30～15:00 市民公開講演

佐倉と順天堂の人々

座長 佐藤 強

酒井シヅ

15:00～15:05 閉会の辞

日本医史学会理事長 酒

井シヅ

誌上発表

58 本居宣長記念館所蔵『挨穴会志』について

山崎陽子

59 『医説』巻第二・鍼灸の典拠について

○田中利江子 橋本典子

60 江戸前期の医学辞典における収録病證の変遷

○永嶋泰玄 岩田源太郎 大井康敬 杉浦 雄

共催展示

国立歴史民族博物館「近代医学の発祥地・佐倉順天堂」

佐倉順天堂記念館

鹿山文庫「佐倉藩蘭学史料」

注意要項

下記の点にご注意くださいますようお願い申し上げます。

演者の方へ

- 一般口演の口演時間は10分、質疑応答2分です。
- 発表開始8、9分後にベルでお知らせします。
- 演者は座長の指示に従い、時間を厳守してください。
- 次演者は次演者席で待機してください。
- パワーポイントの操作は係の者が行いますので、次のスライドに移るときに合図をしてください。
- 会場内ではコピー機を使えませんので、あらかじめ配布資料を120部程度ご用意ください。余った資料は口演終了後エントランスホールに配置します。

質疑応答

- 時間が限られていますので簡潔な口演時間内では質疑応答しかできません。詳細な議論については口演後に会場外でお話してください。
- 演者とお話しする機会を得られなかった場合は後日直接交信するようお願いいたします。

座長の方へ

- 時間の余裕がないため、時間厳守で進めてください。会場内の進行についてはすべて一任いたします。
- 次席座長は次座長席で待機してください。

映像機器について

- 今回パソコンによるパワーポイント・プレゼンテーションに事前統一します。スライド使用希望者は事務局へスライドもしくは原板をお送りください。
- 当日出演順のパワーポイントファイルをあらかじめ作成いたしますので、5月末日までにCD-ROMで郵送ください。

参加費用

- 学会参加費 8,000 円、懇親会費 7,000 円、昼食弁当代各 1,000 円、記念写真代 1,000 円を同封の振り込み用紙の各項目に○を入れて、合計金額をお振り込みください。
- 出欠確認も兼ねていますので、5 月末日までに振り込みいただければありがたいです。

受付

- 当日は最初にエントランスホールで受付をすませてください。
- 昼食は弁当を用意いたしますので、事前に申し込んでください。ホール最寄り駅の駅前などにも店があります。

禁止事項

- 第一会場・第二会場は飲食禁止ですので、それ以外の場所でお願ひします。
- 建物内は禁煙になっております。所定の喫煙所をお使ひください。

総会及び学術大会に関する問い合わせ先

第 109 回日本医史学会総会事務局

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学医史学研究室内

TEL 03-5802-1052 FAX 03-3813-1592

会場付近略図

